

学校で環境教室

岡崎市環境部では、身近な生活にかかわることから
地球規模のものまで、様々な環境問題について、
資料の提供や、講師を派遣するなど、小中学校における
環境教育をより効果的に進めるためのお手伝いをしています。
ぜひ御活用ください。

- 対象：市内の小中学校
- 申込単位：学級、学年単位
- 申込方法：開催希望日の1か月以上前まで各コースの担当課に御連絡ください。日程調整後に所定の申込書を提出していただき、その後事前打合せを行います。
※同日に複数のコースを実施したい場合は環境政策課(23-6270)までお問い合わせください。
- 講師：岡崎市環境部の職員
岡崎市地球温暖化防止隊(市民・事業者・行政の協働組織)等

校内メニュー1

コース名	NO! ポイ捨て!		
対象学年	小学校3年生～6年生	連絡先	環境保全課(23-6476)
概要	所要時間：1時限 岡崎市のポイ捨てなどの現状を学び、きれいなまちづくりについて考えます。また、オリジナルカードゲームを通して、身近なごみが与える影響について学び、自分がどう行動すればいいかを考えます。		
環境学習プログラムとの関連	・自宅や学校、通学路のごみ調べ ・生物のつながりやはたらき		
講座の流れ	・パワーポイントによる講義 ・海ごみをテーマとしたオリジナルカードゲーム		
実施条件	パワーポイントで講義のできる環境		

校内メニュー2

コース名	わたしたちと水		
対象学年	小学校3年生～6年生	連絡先	環境政策課(23-6270)
概要	所要時間：1時間～2時間 身の回りにある水について改めて考え、水循環の仕組みやその大切さを学ぶことを通して、自分たちの身近な水環境を守っていくために何ができるかを考えます。		
環境学習プログラムとの関連	・資源循環型社会 ①水のつながり（=水循環）について説明 ②水環境に對してできることを考える ③質疑応答		
講座の流れ	①水のつながり（=水循環）について説明 ②水環境に對してできることを考える ③質疑応答		
実施条件	水質検査希望の場合、家庭排水（米の研ぎ汁等）の準備（色の濃いものは不可）		

校内メニュー3

コース名	ごみとリサイクル	
対象学年	小学校4年生	連絡先
概要	所要時間：1時限 身の回りから出されるごみと資源物（紙製容器包装、ペットボトル、プラスチック製容器包装、空き缶、空きびん、古紙類等）の正しい分別方法を身につけ、リサイクルの重要性やごみの減量につながることを学びます。	
環境学習プログラムとの関連	・大量の廃棄物の処理と再利用の実態（資源循環型社会） ・3Rの理解と実施	
講座の流れ	・資料（パワーポイント）による講義 ・質疑応答	
実施条件	パワーポイントで講義のできる環境	

校内メニュー4

コース名	地球温暖化防止と省エネ活動（入門編）	
対象学年	小学校6年生	連絡先
概要	所要時間：1時限 深刻化する地球温暖化について、その仕組みや生活への影響、私たちが日常生活でできる温暖化防止の行動について、手回し発電など実験器具を使用して学びます。	
環境学習プログラムとの関連	・地球規模で起きている温暖化の仕組みとその影響とは ・地球温暖化を防ぐために私たちができることは何があるのか	
講座の流れ	・パワーポイントによる説明 ・実験（電球比較、手回し発電等） ・エコチャレンジノートについての説明、配布 ・質疑応答	
実施条件	特になし	

校内メニュー5

コース名	誰が守る？生物多様性	
対象学年	小学校1年生～中学校3年生	連絡先
概要	所要時間：2時間～3時間 小学校1・2年…校庭や近隣の公園などで見られる植物や生き物を調べ、生物多様性を学習していく入り口となります。 小学校3・4年…身近な自然に目を向け、動植物の生息環境などを調べ、生き物同士のつながり（食物連鎖）や自分たちの暮らしとの関わりについて考えます。 小学校5・6年…身近な自然に目を向け、動植物やその生息環境からの恩恵や自分たちの暮らしに与える影響などを考えます。 中学校1年…身近な自然に目を向け、生物多様性の意義や外来種の影響などを考えます。 中学校2・3年…身近な自然に目を向け、地球温暖化等の環境問題が生物多様性に与える影響を探り、持続可能な社会構築に向けた取り組みなどについて考えます。	
環境学習プログラムとの関連	小学校1・2年…自然の不思議さ・自然の大切さ・命の尊さ、季節の変化と動植物の関係、生物のつながりやはたらき等 小学校3・4年…動植物の好きな場所・生物のつながりやはたらき・人間社会の影響等 小学校5・6年…生物のつながりやはたらき・生き物の暮らしと自然環境・生物多様性の保護等 中学校1年…生物多様性の保護・在来種と外来種・共生社会の実現のために私たちができること等 中学校2・3年…持続可能な未来実現のためのエコアイデアづくり・低炭素社会・持続可能な社会の実現等	
講座の流れ	・パワーポイントを使った講義 ・各種環境教育プログラム体験 ・身近な自然の散策（動植物調査）	
実施条件	パワーポイント環境	

校内メニュー6

コース名	地球温暖化防止と省エネ活動(ステップアップ編)		
対象学年	中学校2年生～3年生	連絡先	環境政策課(☎23-6685)
概要	所要時間：1 時限 深刻化する地球温暖化について、その仕組みや生活への影響、私たちが日常生活でできる温暖化防止の行動、市の取り組みや新エネルギーについて紹介します。希望により、電球比較・手回し発電などの実験器具を使用して学びます。		
環境学習プログラムとの関連	地球温暖化のメカニズムを考える 地球温暖化防止に対する市の取組について 家庭での二酸化炭素排出の原因を考える		
講座の流れ	パワーポイントによる説明 実験（電球比較・手回し発電等） 優先家計簿についての説明、配布・質疑応答		
実施条件	特になし		



校外メニュー8

コース名	岡崎市ホタル学校で環境教室		
対象学年	小学校1年生～中学校3年生	連絡先	環境政策課(☎23-6921)
概要	所要時間：2時間～4時間 5年生以降は、ゲンジボタルの生態と生息環境も内容に組み込まれています。 小学校1・2年…ゲンジボタルの幼虫が暮らす川の生き物を調べます。 小学校3・4年…ゲンジボタルの幼虫が暮らす川の生き物調査を通して生息環境や人の暮らしとの関わりを考えます。 小学校5・6年…自然からの恩恵や自分たちの暮らしを与える影響などについて考えます。 中学校1年 ……生物多様性の意義や外来種の影響などを考えます。 中学校2・3年…地球温暖化等の環境問題が自然や動植物に与える影響を探り、持続可能な社会構築に向けた取り組みなどについて考えます。		
環境学習プログラムとの関連	小学校1・2年…自然の不思議さ・自然の大切さ・命の尊さ、季節の変化と動植物の関係等 小学校3・4年…動植物の好きな場所・人間社会の影響等 小学校5・6年…生物のつながりやはたらき・生き物の暮らしと自然環境・ネイチャーテクノジーの理解・地球温暖化の現状とメカニズム等 中学校1年 ……生物多様性の保護・在来種と外来種・共生社会の実現のために私たちができること等 中学校2・3年…地球温暖化のメカニズム・持続可能な未来実現のためのエコアイデアづくり・低炭素社会・持続可能な社会の実現等		
講座の流れ	展示物を活用したゲンジボタルの生態、生息環境調べ 各種環境教育プログラム体験 パワーポイントを使った講義・川の生き物調査		
実施条件	公用バスを利用の場合は要相談		

校外メニュー7

コース名	おかざき自然体験の森で環境教室		
対象学年	小学校1年生～中学校3年生	連絡先	環境政策課(☎23-6921)
概要	所要時間：2時間～4時間 環境教育プログラムを体験しながら身近な自然に目を向けた上で、学年ごとに以下の内容を行います。 小学校1・2年…動植物の種類などを調べます。 小学校3・4年…動植物の生息環境などを調べ、自分たちの暮らしとの関わりを考えます。 小学校5・6年…動植物やその生息環境からの恩恵や自分たちの暮らしを与える影響などを考えます。 中学校1年 ……生物多様性の意義や外来種の影響などを考えます。 中学校2・3年…地球温暖化等の環境問題が自然や動植物に与える影響を探り、持続可能な社会構築に向けた取り組みなどについて考えます。		
環境学習プログラムとの関連	小学校1・2年…自然の不思議さ・自然の大切さ・命の尊さ、季節の変化と動植物の関係、自然素材を使った工作等 小学校3・4年…動植物の好きな場所・人間社会の影響等 小学校5・6年…生物のつながりやはたらき・生き物の暮らしと自然環境・ネイチャーテクノジーの理解・地球温暖化の現状とメカニズム等 中学校1年 ……生物多様性の保護・在来種と外来種・共生社会の実現のために私たちができること等 中学校2・3年…地球温暖化のメカニズム・持続可能な未来実現のためのエコアイデアづくり・低炭素社会・持続可能な社会の実現等		
講座の流れ	体験の森散策(動植物調査) 各種環境教育プログラム体験 パワーポイントを使った講義		
実施条件	公用バスを利用の場合は要相談		



校外メニュー9

コース名	川の生き物と水質		
対象学年	小学校3年生～中学校1年生	連絡先	環境政策課(☎23-6188)
概要	所要時間：2～3時間 小学校3・4年…学区の川の生き物と水質を調べ、生き物と水質が関係していることへの理解を深めます。 小学校5・6年…学区の川の生き物と水質を調べ、人間の活動が生き物の生息や水質に与える影響について考えます。 中学校1年 ……人間の活動が学区の川の生き物や水質に与える影響を調べ、生物多様性の確保や自然との共生について考えます。		
環境学習プログラムとの関連	小学校3・4年…生物のつながりやはたらき・人間社会の影響等 小学校5・6年…生物のつながりやはたらき・生き物の暮らしと自然環境・人間社会の影響等 中学校1年 ……生物多様性の保護・在来種と外来種・共生社会の実現のために私たちができること等		
講座の流れ	川の生き物調査 川の水質調査 人間活動の影響調査 教室でのグループワーク、講義		
実施条件	学区内に安全に生き物調査ができる河川があること。		



地域で環境学習

岡崎市環境部では、様々な環境問題について、
学び行動する「環境学習」を推進するため、講師を派遣するなど、
積極的にお手伝いをしています。ぜひ御活用ください。

～講師派遣の申込方法～

- 対象：町内会、学区女性団体、市民活動団体、自主活動グループなど
- 申込方法：開催希望日の1か月前までに各コースの担当課に御連絡ください。
日程調整後に所定の申込書を提出していただきます。
- 申込先：各コースの担当課まで直接お願いします（下記参照）。
※内容の詳細については、担当課にお問い合わせください。

～コース一覧～

1	家計にやさしい！省エネ生活	(環境政策課 ☎23-6685)
地球温暖化のしくみや生活への影響、家庭の省エネなど、エコライフを考えます。環境家計簿の配布。次世代自動車（EV・PHEV・FCV）の展示も対応可能です。また、市民との協働組織「岡崎市地球温暖化防止隊」による出前講座（風呂敷講座、鍋布団など）の実施も可能です。		
所要時間	1時間程度	実施条件 特になし。（岡崎市地球温暖化防止隊の出前講座を希望の場合は要相談）
2	資源のゆくえ	(ごみ対策課 ☎23-6723)
分別回収された資源物のリサイクル過程・ゆくえを把握することで、分別の重要性を再認識し、ごみの減量・リサイクルの向上を図ります。		
所要時間	1時間程度	実施条件 特になし。
3	資源とごみの出し方① ごみの分別再確認	(ごみ対策課 ☎23-6723)
ごみと資源物の適正な分別方法・ステーションへの排出方法を身につけることにより、ごみの減量・リサイクルの向上を図ります。		
所要時間	1時間程度	実施条件 特になし。
4	資源とごみの出し方② もう一工夫 目指せごみゼロ	(ごみ対策課 ☎23-6723)
ごみと資源物の分別を徹底し、ごみゼロを目指すための取組を学ぶことにより、ごみの減量・リサイクルの向上を図ります。		
所要時間	1時間程度	実施条件 特になし。

5	【外国人向け】資源とごみの出し方	(ごみ対策課 ☎23-6723)
ごみと資源物の適正な分別方法を実際にごみやごみ袋を用いて学ぶことにより、ごみの減量・リサイクルの向上を図ります。※簡単な日本語で説明します。		
所要時間	1時間程度	実施条件 特になし。
6	わたしたちと水	(環境政策課 ☎23-6270)
身の回りにある水について改めて考え、水循環の仕組みやその大切さを学ぶことを通して自分達の身近な水環境を守っていくために何ができるかを考えます。		
所要時間	1時間～2時間	実施条件 パワーポイントで講義ができる環境
7	環境美化について	(環境保全課 ☎23-6476)
ポイ捨てなどの現状を学び、きれいなまちづくりについて考えます。また、市で行っている環境美化啓発活動を紹介します。		
所要時間	1時間程度	実施条件 パワーポイントで講義ができる環境
8	産業廃棄物（事業系廃棄物）の適正処理	(廃棄物対策課 ☎23-6876)
産業廃棄物（事業系廃棄物）の処理の流れ、産業廃棄物の不適正処理が生活環境に与える影響について学び、適正処理の重要性、処理施設の必要性について考えます。（内容についての要望相談可）		
所要時間	1時間程度	実施条件 特になし。
9	おかざき自然体験の森・ホタル学校で環境教室を！	(環境政策課 ☎23-6921)
①「おかざき自然体験の森」または②「ホタル学校」で実施 ①身近な動植物を調べ、人と自然の関係について考えます。 ②ホタルの生態やそれをとりまく自然について学び、人と自然の関係について考えます。 （どちらも内容について要相談）		
所要時間	2時間（要相談）	実施条件 室内での活動も行う場合は30人程度
10	誰が守る？生物多様性	(環境政策課 ☎23-6270)
身近な自然に目を向け、地球温暖化等の環境問題が生物多様性に与える影響を探り、持続可能な社会構築に向けた取り組みなどについて考えます。		
所要時間	1時間～2時間	実施条件 パワーポイントで講義ができる環境

